

基本のルール

「リビング」で投句された句を例として、
まずは基礎的な事項を解説します。

①

正しい表記 五七五の間を空けず、一行で縦書きにする

まずは俳句の正しい表記から覚えましょう。

季語：こたつ(冬)

× いいばしよだ こたつがあれば あたたかし 山田祐輝

(上五)

(中七)

(下五)

○ いいばしよだこたつがあればあたたかし

ついつい上五中七下五の間を空けて書いてしまいがちですが、五七五の間を空けず、一行で縦書きするのが正しい表記です。テレビの俳句番組で三行書きにしていることが多いのは、テレビ画面が四角だからという苦肉の策です。

②

「二句一季語」は、失敗しないための定石

季語：アイス(夏)／ビール(夏)／扇風機(夏)

風呂上がりアイスとビールと扇風機

人見直樹の後輩 M

「風呂上がり」に「アイス」を食べる子、「ビール」を飲むお父ちゃん、「扇風機」を占領するお母ちゃん、それらを全部俳句に入れようとしたのは、ある意味あつぱれですが、残念ながら、季語っぽいものだらけ。「アイスクリーム」「麦酒」「扇風機」はどの『歳時記』にも載っている季語たちです。季重なりの名句もありますが、初心の間は「一句一季語」から練習していきましょう。いつか季重なりの名句が作れる日もやってきます。

① リビング

② 台所

③ 寝室

④ 玄関

⑤ 風呂

⑥ トイレ

3

『歳時記』と仲良くなる 季語を知識として知る

午後三時子を待っているお汁粉と

いち乃

リビングの卓上にある「お汁粉」は立派な俳句のタネです。それを見つけただけで、「イメージで作ってしまった」という最初のハードルを軽々と飛び越えられているといえます。

ところがこの句、ちょっと残念なところもあります。一見季語っぽい「お汁粉」を季語として載せている『歳時記』はほとんどありません。『歳時記』は編者の考え方によって、載せている季語や分類の仕方が違います。俳句を作るためには、『歳時記』と仲良くなる必要があります。本書でも各テーマごとに使いやすい季語を紹介しますが、おうちでの俳句作りの友として、『歳時記』を一冊用意することをオススメします。

4

仮名遣いは自分で選ぶ

季語…春炬燵(春)

春炬燵せうゆのしみの輪は未完

瓦すずめ



「せうゆ」は歴史的仮名遣いです。読み方は「しょうゆ」。「醤油」のことです。春になっても仕舞っていない「春炬燵」の天板にくっきりと残っている「せうゆのしみ」。こんなものも俳句になるのですね。うちの炬燵の天板にも、醤油入れの輪がくっきり残っているわ、というお宅も多いはず。このアルアル感が読者の共感となります。さらに下五「輪は未完」という描写が見事です。醤油入れの輪の一部だけがくっきりとある。いかにも春炬燵らしい映像がはつきりと見えてきます。

1 リビング

2 台所

3 寝室

4 玄関

5 風呂

6 トイレ

春炬燵しようゆのしみの輪は未完

春炬燵醤油の染みの輪は未完

試みに現代仮名遣いで書くと、ぱっと見た時意味は伝わりやすくなりますが、「せうゆ」って何？ という謎がなくなる分、少し物足りない気もします。全部漢字で書くと、句の印象が重くなります。「春炬燵」という主役となるべき季語が、漢字の羅列の中に埋もれている印象です。作者は、歴史的仮名遣いで「せうゆ」と書くのが感覚に一番ぴったりきたから、この表記を選んだのでしょうかね。

仮名遣いだけでなく、平仮名、カタカナ、漢字、アルファベット、どの文字を使うかも、句の内容に応じて判断しましょう。

5 五分で一句できる「取り合わせ」の基本型

季語…唐辛子(秋)

葬儀屋のパンフレットや唐辛子

英賀ミル



どこかで貰ってきた「パンフレット」も、リビングの卓上にありそうなモノの一つ。これも立派な俳句のタネです。しかもそれが「葬儀屋」のものであるというのが飄々とした味わい。近々お世話になるかもしれない「葬儀屋のパンフレット」をパラパラと捲りつつ、あれこれ思案を巡らせているのでしょうか。

下五の季語はピリリと辛い「唐辛子」。上五中七のフレーズ「葬儀屋のパンフレットや」と下五の季語「唐辛子」は、意味の上ではなんの関係ありません。意味は連動しないのですが、フレーズと季語がお互いにイメージや心情を膨らませたり深めたりします。

これは「取り合わせ」という俳句の作り方です。「季語」と「季語とは関係のないフレーズ」を取ってきて

秀句から学ぶ 「俳句のタネ」探し

皆さんから寄せられた作品の中から、秀句を取り上げ、おうちで俳句を作る時の「俳句のタネ」の探し方について解説していきます。

発想ポイント

具体的なモノから発想する

季語：りんご(秋)

リビングにリモコンいくつりんごむく

小市

なんでこんなに「リモコン」があるんだろうと思うことはありませんか。テレビ、エアコン、オーディオ、照明器具などなど。手元にある便利さは分かるんだけど、どれが何のリモコンなのか分からなくなることもある。便利と不便のはざまに「リモコン」たちは置かれているのかもしれない。「りんご」が秋の季語。「りんごむく」というリモコンではできない作業を下五にもってくるあたりが

りが巧い取り合わせです。

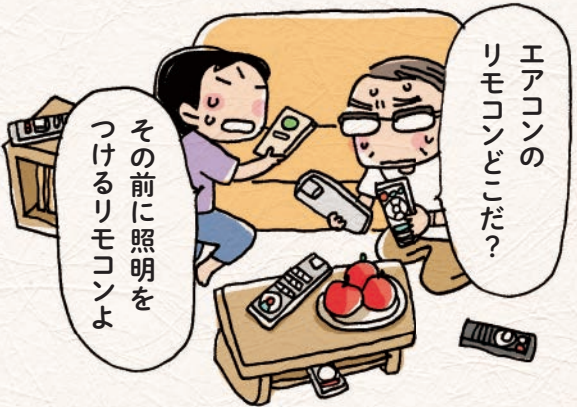
リモコンを愛犬のごと春の夜

ぐわ

季語：春の夜(春)

一読、テレビの「リモコン」を想像しました。なぜそう思ったんだろう？ と、句に使われている言葉をもう一度眺めてみると、中七「愛犬のごと」という比喩の力かもしれないなと思いつきました。「愛犬」のように飼い主のことを聞いてくれる、「愛犬」のようにいつも一緒にいる、それが「リモコン」なのでしょう。「春の夜」という季語が、ゆったりと甘やかです。

「五音」のモノ、「七音」のモノを見つけたら、句帳にメモしておきましょう。さらに「四音」「六音」のモノは助詞を一つくっつけると「五音」「七音」になりますから、これも要チェックです。



1 リビング

2 台所

3 寝室

4 玄関

5 風呂

6 トイレ

……五感で俳句を作ろう！……

ポイントは「目」＝視覚

俳句における「目＝視覚」は、「俳句のタネ」の在り処をたちどころに教えてくれるソナー（探知機）のようなもの。俳句のタネの宝庫「リビング」では、目を使ってみましょう。

やってみよう！

① 句帳と筆記用具を用意しよう

まずは「句帳」と「筆記用具」を用意しましょう。

「句帳」に、決まりのようなものはありません。どこかでもらった小さなメモ帳でもいいです。裏の白い紙を適当な大きさに切ってクリップで留めたものでも「句帳」として使えます。

「筆記用具」も何でもいいです。自分が書きやすいものを用意してください。

スマートフォンのメモ帳を利用してもかまいません。

やってみよう！

② 壁に飾られている五音のモノを三つ書き留めよう

※一言アドバイス できるだけ季語ではないと思うモノを探してみましょう。

改めて眺めてみると、壁にはいろんなものが飾られていたり、掛けられていたり、貼られていたりしますね。どのお家にもありそうなのがコレ。

季語…夕焼(夏)

夕焼す居間には山のカレンダー

彩楓

「居間」の壁に掛けているのは「山のカレンダー」です。美しい山、雄々しい山、雪山など季節ごとの美しい写真が載っている「カレンダー」なのでしょう。「夕焼」は夏の季語ですから、「山のカレンダー」は夏山の写真なのでしょう。窓から見える「夕焼」が、「居間」の「カレンダー」の色合いを変えているかのような光景に心が動いたのかもしれない。

「居間には山のカレンダー」という十二音の「俳句のタネ」に、「夕焼す」と五音にした季語を取り合わせた一句。基本を忠実にやっていますね。

1 リビング

2 台所

3 寝室

4 玄関

5 風呂

6 トイレ

やってみよう！

③ 「取り合わせ」の基本の型をマスターしよう

「五音の季語」＋「季語とは関係のない十二音（俳句のタネ）」

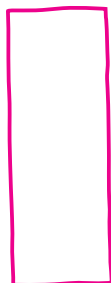
1. 壁から見つけた五音のモノ（単語）を下五に入れます。

例

（上五）

（中七）

掛け時計



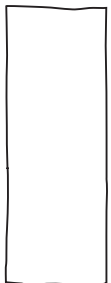
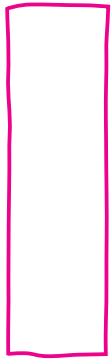
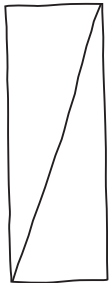
2. 下五の単語を、中七で描写します。（色、形、性能、値段、いわれなど）

例

（上五）

秒針進む

掛け時計



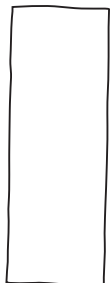
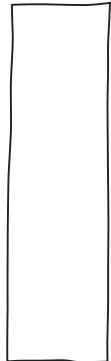
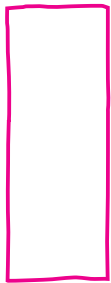
3. 上五に季語を取り合わせましょう。

例

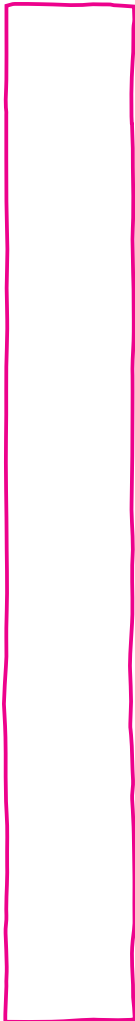
夏休み

秒針進む

掛け時計



4. 出来上がった俳句を、五七五の間を空けないで一行で清書しましょう。



やってみよう！

④ 下五に五音の季語を置く型

もう一つ、基本型を覚えましょう。下五に「五音の季語」がくる型です。

「季語とは関係のない十二音（俳句のタネ）」＋「五音の季語」

① リビング

② 台所

③ 寝室

④ 玄関

⑤ 風呂

⑥ トイレ